NY マーケットレポート（2019 年 7 月 29 日）

2019年 7月29日（月）

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	21616.80	-41.35	8.00%
ハンセン指数	28106.41	-291.33	8.75%
上海総合	2941.01	-3.53	17.93%
韓国総合	2029.48	-36.78	-0.57%
豪ASX200	6825.80	+32.41	20.89%
シンガポールST	3346.39	-17.37	9.05%
インドSENSEX	37686.37	-196.42	4.49%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.78	108.90	108.42
EUR/JPY	121.24	121.30	120.74
GBP/JPY	132.97	134.58	132.86
AUD/JPY	75.09	75.20	74.90
EUR/USD	1.1145	1.1151	1.1113
BRL/JPY	28.605	28.709	28.499
RUB/JPY	1.702	1.713	1.700

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7686.61	+137.55	14.25%
仏CAC40	5601.10	-8.95	18.40%
独DAX	12417.47	-2.43	17.60%
スペインIBX35	9215.40	-10.10	7.91%
イタリアFTSE MIB	21709.30	-128.44	18.47%
トルコ・イスタンブール100	103373.07	+535.88	13.26%
ロシアRTS	1353.61	+5.31	26.66%
南ア全株指数	58034.77	+464.23	10.05%

コモディティー	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1420.40	+1.10	10.86%
NY 原油	56.87	+0.67	25.24%
CBOTコーン	427.00	+2.50	13.87%
CRB指数	177.799	+0.641	4.71%
ドル指数先物	98.044	+0.034	1.95%
VIX指数	12.83	+0.67	-49.53%

Crypto Currency	本 日	前 日
CME Bitcoin(先物・期近)	9595	9980
Ripple（BSTP）	0.310	0.322
Ethereum（BSTP）	211.56	218.42
Bitcoin Cash	305.93	317.35

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	27221.35	+28.90	16.69%
S&P500	3020.97	-4.89	20.51%
NASDAQ	8293.33	-36.88	24.99%
南北米主要株価	**終値**	**前日比**	**年初来%**
カナダ・トロント総合	16492.17	-38.88	15.15%
メキシコ・ボルサ指数	41276.67	+602.89	-0.87%
ブラジル・ボベスパ指数	103482.63	+663.70	17.74%

*一部暫定値

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.205%	-0.208%
5年債	-0.229%	-0.234%
10年債	-0.143%	-0.148%
30年債	0.370%	0.358%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.391%	-0.380%
英国 10年債	0.654%	0.689%
フランス 10年債	-0.140%	-0.122%
米国債利回り		
2年債	1.858%	1.860%
3年債	1.821%	1.823%
5年債	1.847%	1.853%
7年債	1.940%	1.952%
10年債	2.065%	2.074%
30年債	2.591%	2.596%

7/30 経済指標スケジュール

08:30 【日本】6月失業率・6月有効求人倍率
08:50 【日本】6月鉱工業生産
10:30 【オーストラリア】6月住宅建設許可件数
12:00 【日本】日銀金融政策決定会合[結果公表](時間不確定)
12:00 【日本】7月経済・物価情勢の展望[展望レポート]（時間不確定）
14:30 【フランス】2Q GDP
15:00 【ドイツ】8月GFK消費者信頼感調査
15:00 【ノルウェー】6月小売売上高
15:45 【フランス】6月財政収支
15:45 【フランス】6月消費者支出
16:00 【スイス】7月KOF先行指数
16:30 【スウェーデン】2Q GDP
18:00 【欧州】7月消費者信頼感・7月業況判断指数
18:00 【欧州】7月経済信頼感・7月サービス業信頼感
18:00 【欧州】7月鉱工業信頼感
18:30 【南アフリカ】2Q失業率
21:00 【ドイツ】7月消費者物価指数
21:00 【南アフリカ】6月財政収支
21:30 【米国】6月個人所得
21:30 【米国】6月個人支出
21:30 【米国】6月PCEデフレーター
23:00 【米国】6月中古住宅販売成約
23:00 【米国】7月消費者信頼感指数

7/30 主要会議・講演・その他予定

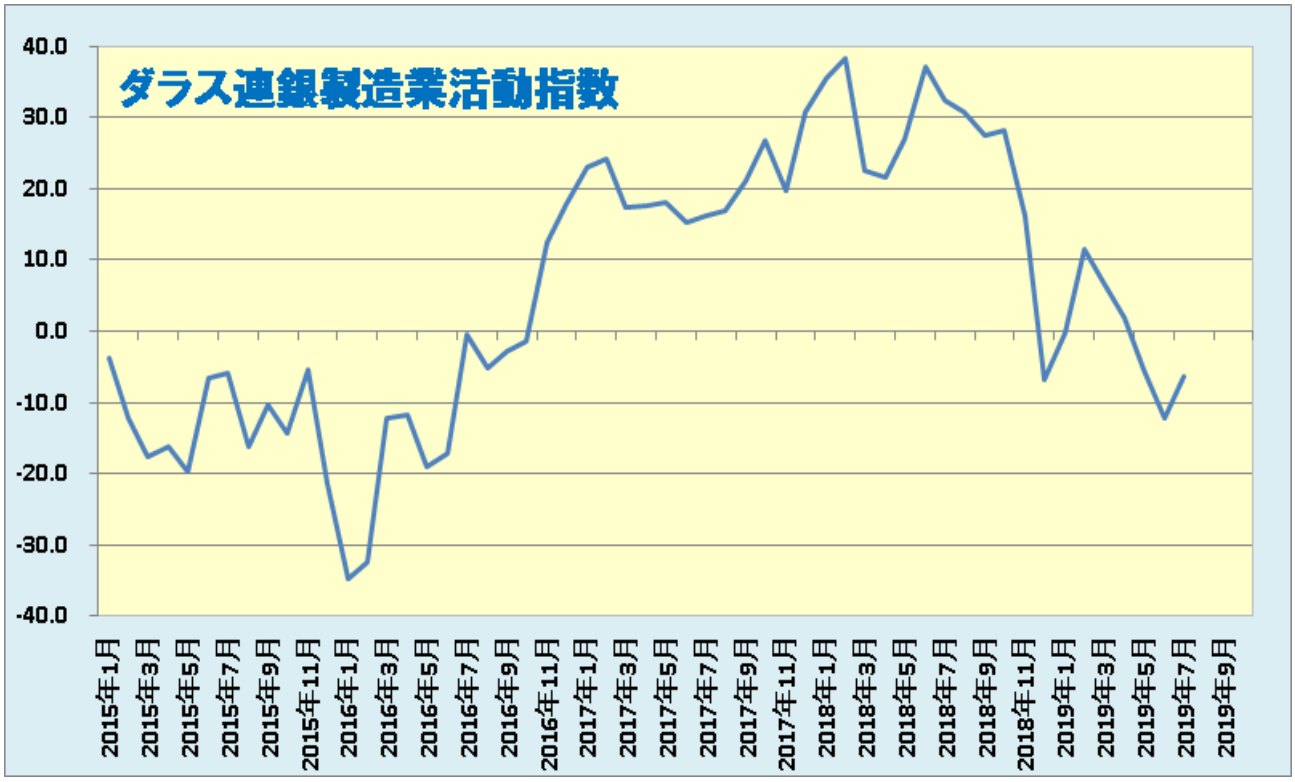
出所：SBILM

NY 市場レポート

主要な米経済指標結果

7 月ダラス連銀製造業活動指数　-6.3（予想　-5.0・前回　-12.1）

7 月ダラス連銀製造業活動指数は、市場予想を下回ったものの、6 月に付けた 2016 年 6 月以来の低水準から改善した。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は小幅続伸、ナスダック、S&P は反落

米株式市場は、FOMC での 0.25%の利下げがほぼ織り込まれる中、パウエル FRB 議長の会見での発言内容を見極めたいとの思惑もあり、積極的な売買が手控えられた。さらに、7/30 からの上海での米中閣僚級による通商交渉を前にした慎重姿勢も、主要株価指数の小動きにつながった。ダウ平均株価は、序盤から底固い動きとなり、一時前週末比 83 ドル高まで上昇したものの、ナスダックや S&P の反落の影響から上げ幅を縮小し、28 ドル高と小幅続伸して取引を終了した。一方、ナスダックは、S&P とともに前日に史上最高値を更新した反動から、利益確定売りに押され、38 ポイント安で取引を終了した。

データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)		
	セクター	変動率
1	石油・ガス	0.52%
2	ヘルスケア	0.51%
3	通信サービス	0.51%
4	消費財	0.46%
	素材	-2.16%

個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	銘柄	変動率
1	インテル	1.78%
2	J&J	1.75%
3	3M	1.60%
4	メルク	1.30%
	ファイザー	-3.81%

データを基に SBILM が作成

ドル/円は 7/10 以来高値を更新

NY 市場のドル/円は、アジア市場から続く堅調地合いを継続する中、米主要経済指標もない中でトランプ米大統領が「小幅な利下げでは不十分」との見方を示したものの、マーケットの反応は限定的だった。その後、月末に絡むロンドンフィキシングに向けてまとまったユーロ買いや円売りが観測されたほか、ポンドはジョンソン新首相による合意無き離脱への警戒感を背景に対ドル 2017 年 3 月以来の安値まで下落した。ドルは堅調地合いの中、ドル/円はストップロスも巻き込み 7/10 以来となる 108.90 まで上昇した。しかし、FOMC を控えていることから 109 円台を買い上げて行く強さはなく、NY 市場終盤まで 108.70 台での底堅い値動きを継続した。

出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルレアル

◇ロシアルーブル

昨日 29 日のルーブルは対ドルで 63.5500 ルーブルと対ドルで続落したほか、対円でも 1.7119 円とルーブル安となった。 先週末のロシア中銀による利下げのほか、9 月の市議会選挙に向けて野党候補者による立候補登録が認められない件に関する抗議集会で 1000 人以上の市民が拘束されたことも影響した。

一方、ドル建のロシア RTS 株価指数は 5.31Pts 高の 1,353.61Pts　MOEX 指数も 2,728.27Pts　(12.59 Pts 高)とともに 3 日続伸となった。ブレント原油が 63 ドル台へ上昇したことが好感された一方、FOMC や米中通商交渉を見極めたいとの見方もあり、上値は限られた。

◇ブラジルレアル

レアルは対ドルで 3.7829 レアル、対円でも 28.750 円と対ドル、対円で下落した。FOMC を控えたポジション調整が観測された一方、来月にもボルソナロ大統領が減税法案を提出する意向を明らかにしたことがレアルの下値支援となった。

一方、ボベスパ指数は 663.70Pts 高の 103,482.63Pts と続伸した。ボルソナロ大統領が 8 月に減税法案を提出する意向を明らかにしたことも株式市場の支援材料となった。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。